

先輩職員から版

其の一

千葉市
人事委員会
事務局 発行

■ 本日の先輩 ■

中央区役所保健福祉センター 社会援護第一課

佐野 翔一 (サノ ショウイチ)

採用年度：平成28年度 職種：事務

現所属での勤務年数：

3年5か月 (R1.9現在)

過去の所属(主な職務内容)：

現所属が初めての職場になります。



雰囲気はとても良く活気があり、相談しやすい職場です！

Q1. 千葉市職員を志望した理由、きっかけは何ですか？

幼い頃を千葉市で過ごし、その後の生活の中でも様々な場面で千葉市にはお世話になったので、千葉市発展のために行政側の観点から寄与したいと考えたこと、また政令指定都市として県レベルの仕事も同時に扱うことができる立場であるため、様々な業務に携わることができることに魅力を感じたことが志望した理由です。

Q2. 入庁前のイメージと比較して、実際に働いてみた感想を教えてください。

1日中外回りをする体力勝負な部署、「こんなこともするのか」と思うような仕事を扱っている部署、隣の席に座る同僚が全く違う仕事をする部署等の存在を知り、とても驚かされました。

Q3. 現在の部署について教えてください。

● 業務内容

→生活保護制度を利用している方々の支援を行っています。内容は、扶助費算定等の事務処理、窓口での来庁者対応、利用者宅への訪問等様々なものがあります。

● やりがい、難しさ

→2年目の年度末に、新たな申請者の処理、年度末の事務報告等の仕事が重なり、非常に忙しくなったことがありました。

しかし、その経験により、仕事の優先順位やタイムスケジュールを意識するようになりました。

何よりも、それ以降忙しい状況になっても「絶対にやりきる」という気力が沸くようになったので、今となっては良い経験だったと思っています。

● 雰囲気

→比較的若い年齢の人が多いため、部署全体に活気があります。雰囲気はとても良く、分からないことがあっても非常に聞きやすいです。また、同期も多く所属しているため、悩み事も相談しやすいですし、休日に出掛けたり、職場のイベントに参加したりもします。



Q4. 後輩たちにアドバイスやエールをお願いします。

市民の皆様が求める多様なニーズに応え、より良い行政サービスを提供していくためにも、皆さんの力が非常に重要となります。千葉市のさらなる発展のために共に頑張りましょう。皆さんと働ける日を楽しみにしています！